

シリーズ No.10 ～みはるのキラ人～

「みはるのキラ人」と題して、三春町で活躍されている方をシリーズで紹介していきます。
今回は令和8年3月に田村高等学校を卒業された三春町出身のお二人にインタビューしました。

羽ばたくとき



田村高等学校
3年生(当時)
わたなべ ともき
渡邊 智稀さん

①高校での思い出は

部活動で3年間陸上競技部の長距離に所属していたことです。練習はきつかったのですが、仲間と切磋琢磨したことや練習での達成感、大会で出した自己ベストの達成感、うれしさがい出です。

②進路は

関東の大学に進学します。日本が抱える少子高齢化問題について、原因や将来の予測などの分析、解決策を研究したいです。

③これからの夢は

地域を支える警察官になりたいです。(福島県警察希望)

④町へ望むことは

観光にきた方々に長期滞在してほしいです。宿泊施設を充実させてほしいです。



田村高等学校
3年生(当時)
つかもり まい
津守 舞さん

①高校での思い出は

3年間ローイング部(旧ボート部)で活動し、部長としてチームをまとめ、仲間と全国大会上位入賞を目指して頑張ったことです。そして、仲間との絆を深めたことです。

②進路は

県外の専門学校に進学します。

③これからの夢は

航空業界のハンドリングの仕事に就きたいです。専門学校で必要な技術と知識を学び、部活で身につけた責任感とチームワークを活かしたいです。

④町へ望むことは

自然や歴史を大切にしながら、人が集まる活気あふれる町であり続けてほしいです。



未来を担う団員にエールを

今月の表紙

今月の題字は叶登(かなと)くん5さいの字です。特集では三春町消防団三春分団の皆さんの声をいただきました。仕事でも家庭でも地域でもお祭りやPTAなどなど、消防団の年代が三春を、そして未来を担ってくれています。私たちの宝ですね！

広報広聴常任委員会

委員長／山崎ふじ子 副委員長／篠崎聡
委員／影山孝男 三瓶一壽 大内広信 遠藤亮子 鈴木利一

